



みんなの文芸

俳句

ことぶき俳句会

特急の灯り帯なす雪けむり 稲田 文江
 昨夜の雪庭にひとすじ猫の道 大山みどり
 牛飼いの友の賀状は文字多く 長谷川アキ
 女正月押し戻される磁気カード 福原 仁子
 凍て道や戦闘準備して歩く 山村 幹雄
 剥製のふくろうの胸おとこかな 高橋 悦子

川柳

浦幌川柳会

大根と長寿の種そつと植え 加藤 未貴
 旧友と受話器手を替えかましい 橋本 葉子
 ヤバアイって旨いのますいの？どっちなの 大山 研
 読む気持老眼鏡が手をあます 山村 幹雄
 ひと匙の温もり抱いて春陽ざし 阿部 麗紅
 どうか雪も腰をまもりてダンプ押す 星 愛子

川柳

上浦幌句の会

先人の苦勞ありて今がある 高橋 幹雄
 楽しみは来るものではないつくるもの
 木の枝に樹氷輝く巖の朝 笹島カヨ子
 疲れても笑顔でごまかす寿大生
 ヒールはく孫の後をポチが追う 河村みよ子
 朝日あびのきの雀とお茶を飲む
 もみじの手にやとつつかんだお年玉 芳川 乙美
 筆持でど書初め迷うデイの七日
 お正月皆集まり賑やかに 加藤 明敏
 老人の新年会に笑顔かな

短歌

心友愛会

会の人みんな笑顔で元気でて 中田 麗子
 心なごみて楽しい日々を
 協力し世界が進歩なしえる日 前川 静江
 宇宙で生活素敵な夢を
 元気で行こうみんな楽しく一本道 小川 房子
 横にそれずに仲よくいこう

近隣の力借りてか雪かきを 山岸 明美
 終えて一息おやつが美味い

友がいて誘う言葉の優しさに 小澤 つや
 胸温かく笑顔で答え

トランプの婆ぬき遊び真剣に 堀井あやの
 笑顔が楽しい幸せな顔

夫と二人食事しながら孫のこと 浅野 京子
 あれこれ語り合う幸せは

冬枯の木はらの中にほつこらと 佐藤 成子
 柳が芽を吹き春を告げてか

沈みがち老いゆく日々を語り合う 星 愛子
 ありのままをか受けとめ生きる

編集後記

■浦幌町で発掘されたアンモナイトの化石が、北海道博物館での公開を経てやっと帰って来ました。発見されたのは恐竜やアンモナイトが絶滅した原因と言われている隕石衝突の痕跡「K-Pg境界層」のすぐ下の地層からでした。平成24年8月の発見当初から一部では注目されていましたが、昨年、北太平洋周辺ではもっとも最後まで生き残っていた種類と分かり、大きく報道されました。

■2月8日には調査研究に当たっている北海道博物館の栗原憲一学芸員が浦幌で講演し、世界的にも貴重なこの発見の意義を語り、8、9日にはそれぞれ浦幌中、上浦幌中でも講演を行いました。

■化石は2月11日から町立博物館で展示されています。うらほろスタイルの地域への誇りと愛着を育む取り組みに、また一つ強力な素材が加わったのではないでしようか。

(大)
 ■掲載された写真は、差し上げますので(本人または家族)、お気軽にご連絡ください。